

平成23年度 元気な地域づくり計画事後評価

大阪府

元気な地域づくり計画名	計画策定主体			事業内容	計画期間		目標 (成果指標)	実績値 達成率 (%)	評価結果	
	都道府県名	市町村名	地区名		始 期	終 期			計画主体	都道府県
大阪地区元気な地域づくり計画	大阪府		大阪地区		18	22				
	(大阪府)		(和泉地区)	都市交流基盤整備 (体験農園、学習農園、研修農園、親水施設、休憩施設、管理施設外整備 1式)			都市農地利用面積の増加 目標値 32,000m ²	38,700m ² 188.16%	-	地元管理会と体験農園利用者間の日常の交流が機能し始め、体験農園の利用率を引き上げることができた。本事業実施により体験(市民)農園面積が拡大できたこと、地元管理会と農園利用者との交流が地域おこしに寄与したことが成果となった。
							都市農地利用人数の増加 目標値 800人	950人 314.29%		
							都市住民を含む多様な担い手の育成 目標値 18人	77人 1083.33%		
	(大阪府)		(山手台地区)	都市農業共生・対流推進条件整備(コミュニティ交流施設整備 100m ²)			都市農地の利活用面積の増加 目標値 100m ²	100m ² 100.00%	-	「交流・ふれあい活動を通じた都市農業の振興」及び「都市と農村との交流」について、目標を達成しており、現在においても継続した活動が行われている。施設の設置をきっかけに都市と農村との交流が活性化し、本施策が交流・ふれあい活動を通じた都市農業の振興に寄与することができた。
							都市と農村との交流 目標値 26回	26回 100.00%		
		(茨木市)	(茨木地区)	都市農業共生・対流推進条件整備(市民農園整備 5,500m ²)			都市農地の利活用面積の増加 目標値 8,500m ²	8,500m ² 100.00%		目標の達成状況は良好であり、今後も「交流・ふれあい活動を通じた都市農業の振興」に努めてもらいたい。
		(柏原市)	(田辺地区)	都市農業共生・対流推進条件整備(市民農園等整備 3,500m ²) 都市農業維持保全条件整備(ため池浚渫工 4,000m ³)			都市農地の利活用面積の増加 目標値 3,500m ²	3,500m ² 100.00%		都市農地の利活用面積および交流広場を活用したイベント等の参加人数について、いずれも目標値を上回っており、一定の事業効果は発揮されている。今後も各種関係団体への働きかけを継続し、更なる活用が図られるよう指導していきたい。
						交流広場を活用した農業祭・防災訓練等の延べ参加人数 目標値 1,300人	1,370人 105.38%			

	(和泉市)	(小川地区)	都市交流基盤整備 (広場整備 1式、交流施設整備 1式)	都市農地の利活用面積の増加 目標値 8,642m ²	18,689m ² 1104.70%	整備施設において実施される農業体験プログラム等により、本地区の活性化が図られた。今後も農業体験プログラムや農業関連イベントを継続して実施することにより、地域の農業者の営農意欲の向上、地域農業の活性化が期待される。	本事業により整備した農村交流施設等を始めとして、小川西団地の優良農地を活用した様々なイベントの実施により、目標値を大幅に上回る参加者数が得られ、地域の活性化が図られた。今後もイベント等を実施することで都市農村交流を促進し、より地域が活性化されることを期待する。
	(河南町)	(河南西部地区)	都市交流基盤整備 (農道改良 1式、さく井工及び取水ポンプ整備工 1式)	都市農地の利活用面積の増加 目標値 15,000m ²	20,693m ² 138.99%	関係団体の協力を得て、イチゴ狩りやイモ掘り、野菜の収穫祭、営農交流会、野菜の作付け講習会を実施した。これらの実施の結果、安心・安全な野菜を目の前で見ていただき、触れて貰うことで農に対する見方を変えていただき、自分で耕作を希望されるなど、事業の目標以上の効果があったと思われる。	事業実施により、都市住民との交流が行われるようになり、地区全体が活発化している。目標に掲げていた数値も大幅に上回っており、事業の効果が得られたと言える。
			体験農園などのイベント数 目標値 2回	13回 650.00%			
			営農飲雑用水の確保 目標値 75人	155人 206.67%			
	(和泉市)	(桜池下地区)	農業生産基盤整備 (水路工 1.2km)	農業用排水施設等の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の増加面積 目標値 11.8ha	11.8ha 100.00%	用排水路施設が整備され、通水機能の確保と水管理の手間が軽減されたことにより、営農環境が改善した。本地域の農空間が地場産農作物の供給地として今後も保全活用されることが期待される。	本事業により農業用排水施設を整備したことで、農業用水の安定確保が図れ、維持管理労力及び管理経費が軽減された。このように営農環境が改善したため、今後も稲作を始めとした多岐に渡る地場産品の供給地としてますます発展するよう期待する。
			草刈り等、維持管理作業の軽減 目標値 2回	2回 100.00%			